

## 地域意見交換の開催結果について

| 項目                             | 振興局区分  | 内 容   |
|--------------------------------|--------|---|
| 1 防災・減災対策における視点と姿勢             |        |   |
| (1)「減災」の徹底                     |        |   |
| 十勝                             | 市町村    | 減災の具体的なイメージがわからない。  |
| (2)抵抗力と回復力を高める                 |        |   |
| 檜山                             | 市町村    | 回復力を高めるとは具体的にどのような事例となるか。回復力があるなしとは別に、高めるところでスピードを速めるという話なのか、密度を濃くするという話なのか色々な捉え方があるかと思われ、この回復力の中身次第では捉え方が変わると思われる。 |
| (3)防災の主流化の考え方の導入               |        |   |
| 十勝                             | 国      | 少しわかりづらい表現である。  |
| (4)ハードとソフトの組み合わせによる防災・減災対策の多重化 |        |   |
| (5)多様な主体の視点の反映                 |        |   |
| 十勝                             |        | 旅行者の視点は、特に冬期間は重要である。(外国人含)  |
| (6)あらゆる事態を想定した防災・減災対策の見直し      |        |   |
| 2 地域防災力の向上 ～地域の活性化と担い手の育成～     |        |   |
| (1)地域コミュニティにおける防災力の向上          |        |   |
| 空知                             | 市町村    | 防災週間や防災とボランティア週間などの期間中に道がテレビなどの媒体を活用し、自主防災組織結成の呼びかけを行っていただけると、市町村も地域に入りやすくなると思う。                                    |
| オホーツク                          | 市町村    | 過疎化の地域では居住者の8割以上が高齢者でありリーダーとなる担い手がない。自主的に活動できない。  |
| 十勝                             | 市町村    | 防災マスターの有力な活用について、道でもただ認定するのではなく、きちんと予算付けをして、活動の場を提供すべき。   |
| 十勝                             | 市町村    | 地域づくり交付金に防災の事業があり活用したいが、予算編成時期に内示をいただけないため、活用することができない。   |
| 十勝                             | 市町村    | 防災マスターの活動経費の助成が必要。  |
| 釧路                             | 市町村    | 地域力が非常に重要になっているが、高齢化が進み、地域のつながりが薄くなっている現状で、地域力を涵養するには行政の強力な政策誘導が必要。防災マスターを地域別に組織化すべく政策誘導。                           |
| 釧路                             | 市町村    | 自主防災組織の組織作りにあたっては、財政的な支援が無いと結成が難しい。例えば、備蓄倉庫の建設等。組織結成後、何らかの手続きがあるのか知りたい。   |
| (2)ボランティアやNPOの育成と受入体制の整備       |        |   |
| 釧路                             | 防災マスター | 災害ボランティアコーディネーターとは？   |
| (3)道・市町村における防災・減災対策            |        |   |
| 十勝                             |        | とても重要な対策である。津波や火山など、色々なパターンで連携案を考え、定期的に訓練を行うべきである。  |
| 胆振                             | 医療機関   | 医療機関に被害想定を提供をお願いしたい。死者数、負傷者数、インフラの状況により最大患者数を想定し必要な物資を備蓄する必要がある。  |
| 胆振                             | 医療機関   | 当病院では残りの半年間でBCPを作ると決めて今プロジェクトを進めているが、振興局のBCPはどの程度まで策定されているのか。   |
| 留萌                             | 道      | 多くの庁舎は地下や1階に自家発電機があり、浸水により電力が喪失される可能性がある。自家発電機を屋上に設置するなどの対策が必要。   |
| 留萌                             | 道      | 災害時には人命救助を優先すべき、応急対策部署以外の職員は役場の支援に行くなどが必要。  |

## 3 防災教育の強化 ～道民みんなで取り組む防災教育～

## (1)防災教育の充実強化

|       |     |  |
|-------|-----|--|
| オホーツク | 市町村 | 学校教育での授業の一コマに「防災教育」の時間を組み入れてはいかが。                    |
| 十勝    | 市町村 | 防災教育は教育委員会を巻き込むことが重要。学校や校長により意識がバラバラ。子供への教育により親に広がる。 |

## (2)災害教訓の伝承

|    |  |  |
|----|--|--|
| 十勝 |  | とても重要な対策だと感じます。災害に対しては毎回大きな被害が出るわけではないが、「今回は大丈夫だったけど、次はあぶないかも」と思える様にならないといけない。 |
|----|--|--|

## (3)防災・減災知識の普及啓発

|    |  |   |
|----|--|---|
| 十勝 |  | 東日本大震災でも現実にあった事だが、子供が避難しようと促しても、親が大丈夫だと逃げなかったため、共に助からなかった例が多数あると聞いた。子供だけではなく、全体の防災レベルを上げる必要がある。 |
|----|--|---|

## 4 災害情報の充実 ～伝える情報から伝わる情報へ～

## (1)防災・減災情報の充実

|       |     |  |
|-------|-----|--|
| オホーツク | 市町村 | 道路標識のように「避難所」や「海拔〇m」等の防災標識のデザイン等、道内で統一した方がよい。                    |
| 根室    | 市町村 | 道の防災情報配信メールについて、大雨警報の「浸水害」と「土砂害」の区別がされていないが、避難対象が異なることから改善してほしい。 |

## (2)情報の収集・共有・伝達の強化

|       |     |   |
|-------|-----|---|
| オホーツク | 市町村 | 各市町村の伝達手段が異なるため、一元化や統一が必要。  |
| 胆振    | 警察  | 各機関は事前にリエゾンを指定しておくなど自ら情報収集する体制づくりが必要。振興局をはじめ各自治体は、各機関からの要請を受け付ける窓口の設定が必要。各機関は自ら情報収集する努力と情報を積極的に発信することを心掛けることを共通認識とする。 |

## (3)被災者等への情報伝達

|       |      |   |
|-------|------|---|
| 十勝    |      | ラジオ(特にコミュニティFM)の活用は重要。根室地方で聞いたことがあるが、高校生パーソナリティがあった。こうしたネットワークは防災にも有効 |
| オホーツク | 市町村  | 地域に根ざしたミニFM局の活用も。   |
| 胆振    | 医療機関 | 胆振管内の大停電(H24.11)の時に全く情報が辿り着かなかった。振興局が停電の中にいる本庁が対応をとる必要がある。            |

## 5 条例の構成・その他の事項

## (1)災害復旧・復興

## (2)災害検証

|    |      |   |
|----|------|---|
| 胆振 | 医療機関 | 胆振管内の大停電(H24.11)は、死者こそ出なかったが、検証すべき災害に充分該当すると思う。 |
|----|------|---|

## (3)複合災害への備え

## (4)財政措置

## 自由記載

|    |        |                                     |
|----|--------|-------------------------------------|
| 釧路 | 防災マスター | 道内は津波のあるなしなど地域性があり、一律ではないがどう盛り込むのか。 |
| 釧路 | 防災マスター | 社会福祉施設で警報が出ている中、避難させた事例があった。        |
| 釧路 | 防災マスター | 言葉だけでは難しい。目に入る情報が大事。                |
| 宗谷 | 市町村    | 冬の避難について、何か良い方法はないか。                |